

**授業の進め方**

「アパレル生産実習・演習」は、アパレル企業での商品の製作方法について学ぶ授業です。

アパレル企業の方法を用いてグループで10品以上商品生産の経験をし、KVA祭（学園祭）で実際に販売することが授業のコンセプトです。

今回、有限会社めいくまん小物デザイン活動の連携を結び、授業では、有限会社めいくまんの会社概要を説明いただきました。

学生はグループに分かれてそれぞれ商品企画、パターン製作、シーチングによる試作品の製作をし、中間発表で価格の検討などをしました。試行錯誤をくり返し、最終授業の発表会では、子ども用エプロン、帽子、お弁当袋、バッグなど、完成させた商品の発表を行いました。

有限会社めいくまんにも発表会に参加していただき、学生のデザインや商品に対し、コメントをいただきました。



### プロジェクト概要

- テーマ  
小物の商品開発のためのデザインを提案する。
- パートナー  
有限会社 めいくまん
- 担当教員  
藤田 恵子教授  
(現代生活学部生活デザイン学科)
- 実施期間  
平成27年4月～平成27年9月

## 帽子やエプロンを含む小物デザイン



### 学園祭での商品販売

商品は必要な布の用尺計算をし、必要経費より1品の価格を決めますが、学園祭の1日で売りつくすことが必須なため、価格は低く設定します。

11月14日に行われたKVA祭では、授業で製作した商品説明のポスター展示とともに、商品を販売しました。